

最新のスポーツテック特集

スポーツ業界の最先端テクノロジーが一堂に！

第1回 スポーツ ビジネス 産業展

会期: 2018年2月21日[水]~2月23日[金] 10:00~18:00 (最終日のみ17:00終了)

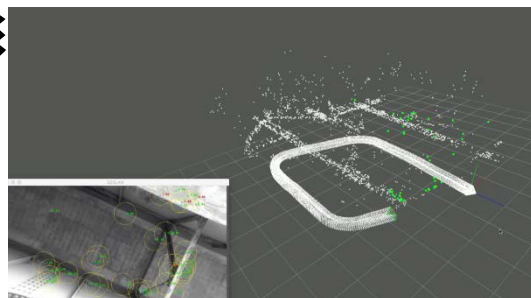
主催: リード エグジビション ジャパン(株) 会場: 幕張メッセ

第1回 スポーツ ビジネス 産業展は、先端テクノロジー、スタジアム・アリーナ向けサービス、トレーニング機材、グッズ、集客サービスなどが出展し、プロスポーツ・実業団チーム、大学・高校、各種スポーツ団体、アスリートやスタジアム管理会社などが来場する日本最大の見本市です。日本のスポーツ産業は2019年開催のラグビーW杯、2020年開催の東京オリンピック・パラリンピックなど世界的なスポーツイベントをひかえ、注目されています！なかでも、スポーツ領域におけるテクノロジーの発展はめまぐるしく、「撮影技術」「計測技術」「データ分析技術」などの新製品が続々と登場しています。本展に出展するアイデア満載、最新の商品・サービスをほんの一部ご紹介いたします。ぜひご取材ください！ ※本展示会の取材には、事前の取材申込が必須となります。申込みフォームよりお手続きください。

ドローンでプレイヤーを自動追跡撮影

ドローンによる競技者の自動追跡撮影システム

Visual SLAMによる自己位置同定などの独自の画像処理技術を保有し、放送や選手強化に向けたスポーツ解析サービスをご提供。トラッキング技術を組み込んだドローンによってスポーツプレイヤーを自動追跡して、撮影することができます。また、追加のステレオカメラを搭載することで障害物回避や自己位置推定などの機能を導入することも可能。
(株式会社 コンセプト)



ミラーに先生が浮かび上がる！

ARC Mirror(スポーツトレーニング用のミラーディスプレイ)

AR技術とモーションセンシング技術を組み合わせた史上初の、革新的なスポーツトレーニングソリューション。お手本とするアスリートやインストラクターのモーションを3Dデータで記録し、AR技術でARC Mirrorに映し出すことで、ユーザーは、ミラーに浮かび上がるお手本データと、自分の姿を重ね合わせて見ることができ、フォームをセルフチェックすることが可能。同時に、ユーザーの動きをリアルタイムで検知、解析し、直すべきポイントを的確にフィードバック出来るため、視覚的/体感的/科学的に「正しいフォーム」を練習出来ます。
(FunLife 株式会社)



※出展社数、来場者数、国数、および製品数は、2017年10月18日時点での共同出展社を含めた最終見込み数字であり、開催時には増減の可能性があります。
※同種展示会との出展者数および製品展示面積の比較。※同時開催展の製品含む。
※出展商品に変更になる可能性があります。※写真は一部、出展社ホームページよりお借りしています。

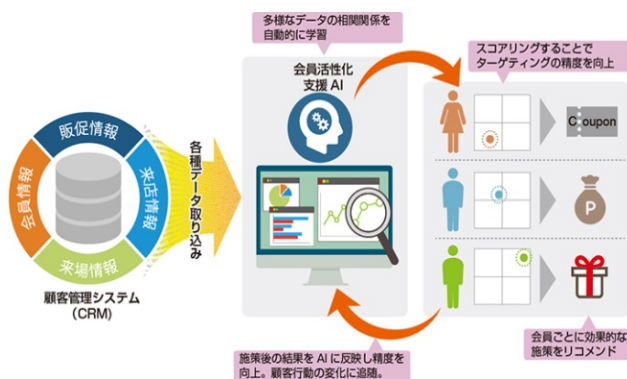
取材のお申込みはこちら <http://www.prosports-expo.jp/shuzai/>

コンサルタントはAI(人工知能)!?

会員活性化支援AIソリューション

複雑・変化・多様化するマーケティング環境にAIを活用し、自動的に対応していくデジタルマーケティングを推進。CRM(顧客管理システム)などに保管されている会員の属性や行動データをAI(人工知能技術)で分析するパッケージ製品と関連サービスを提供。顧客の有料会員化やプレミアム会員化、イベント来場、グッズ購入などの予測が可能です。また、ターゲット層に対する効果的なマーケティング施策も合わせてレコメンドします。

(株式会社 日立ソリューションズ)



「見る力」の本格的トレーニング

VTレーニン

スポーツシーンでは情報の80%以上を視覚から取得していること、実は気付いていない方も多いのではないのでしょうか。「見る力」を本格的にトレーニングできるマシンが誕生しました。スポーツ選手はもとより子供から高齢の方まで判断力、運動能力をサポートが可能。

(株式会社 東京メガネ)

取材のお申込みは 下記URLから または 取材申込書をFAXしてください
<http://www.prosports-expo.jp/shuzai/>

※本展の取材は事前登録が必要です。

※取材のお申込みは、「報道」「記事掲載」などの取材を目的とした方のみご登録いただいております。

※事前のご登録が無い場合や、またご登録いただいても取材目的ではないご来場の場合、また報道活動が認められないと主催者が判断した場合(個人ブログ・SNS等、極めて限定的な発信を含む)は当日プレス受付をお断りする可能性がございます。あらかじめご了承ください。

■取材申込書 返信先 >> FAX 03-3344-2400

貴社名:	媒体名:
所属・役職:	お名前:
E-mail:	
TEL:	FAX:

※今後このようなFAXが不要の方はお手数ですが、下の□にチェックをし、そのままFAX:03-3344-2400宛にご返信ください。
 今後のFAX配信を停止してください。 今後E-mailでの配信にしてください。(E-mail:)